

年度末・年度始めにおける安全な教育活動の実施のポイント

資料 7

学校での行事や校外での活動が活発化する年度末・年度始めにおいて、児童生徒・教職員の安全と学びを確保するため、活動シーンに応じた感染症対策を徹底するとともに、この時期特に留意する事項について、学校、児童生徒、保護者等に周知します。

① 卒業式・入学式

- ・式全体の時間短縮
- ・会場における身体的距離の確保やこまめな換気
- ・参加者の人数制限や式の分散実施
- ・オンライン配信の活用等の工夫

② 修学旅行

- ・教育的意義を踏まえ、可能な限り実施（1月末現在約16%が未実施）
ただし、感染が拡大している地域を旅行先や宿泊地としない

③ 高等学校入学者選抜（3月3日）※感染症等により受検できない場合の追検査（3月17日）

- ・検査室の消毒や座席間の距離確保及びマスク着用
- ・受検者の事前の健康観察
- ・発熱、咳等の症状のある受検者は別室対応



④ 部活動

- ・練習中や大会の場だけではなく、**移動、更衣、休憩中等**における感染症対策の徹底
- ・大会やコンクールへの参加に当たっては、主催者の感染症対策を必ず確認

⑤ 学年末・学年始めの休業期間

- ・毎日の検温など**体調管理**の徹底
- ・**「3つの密」を避ける**行動の徹底



⑥ その他

- ・本人のみならず、**同居の家族に風邪症状**がみられる場合にも登校・外出を控える
- ・友人等との集まりや、卒業記念の懇談会など**大人数での会食を控える**
- ・進学や転入学の際には、異動先の感染状況や自治体が講じている感染症対策に留意